

告！“新規会員若干名を募集！”

癒しの中国工筆画『墨游会』



※「中国工筆画」とは？

中国画の描き方は、概ね「工筆画」と「写意画」の2種類に大別されます。

「工筆画」は、写実的且つ緻密に表現をする画法で「日本画」とよく似ております。

「工筆」とは筆を使い対象物を写実的に忠実に描き、細微で線描・色彩を重んずる中国の古典的画法です。

因みに「写意画」は、写実の追及はせず対象物の特徴を表現することに重きを置く概念的手法で、現在よく見かける水墨画や墨彩画がこの範疇に含まれます。

本会では、しばらくの間中国式の勉強方式に順じた短期での技能習得を目指していきます。

それぞれの能力に応じた「下絵」を筆で線描し、墨の濃淡で仕上げ更に着色するという手法ですが、様々なテクニックを駆使して予想をはるかに超えた作品作りが実現します。

敢えて「易しく、楽しみながら描く」という学習方法を選択しています。

更に、作品には「裏打ち」の処置を施し「額装」までの作業の全てのノウハウを習得します。

※ とても安上がりに 作品作り ができます！

○宣紙(工筆画専用で滲まない中国製の画仙紙 幅67×長さ135cm)..... ¥150/枚

○岩絵の具(18~24色/国産絵手紙用顔彩)..... ¥2500/24色

○溶き皿(3~5枚)と梅皿..... 100均に有った

○墨(中級書道用 墨汁可)..... ?

○筆洗い用カップ2個..... ?

△裏打ち用具一式=作品の仕上げには必須..... 一式約¥1500

※今まで培ってきたノウハウの全てを懇切丁寧に伝授いたします

○新規会員の方にはリスクの軽減のための「基礎講座の期間」を別途組みますので御安心ください。

○見学や体験を御希望の方は、開校日の教室に気軽においでください。

◎開校日.....月1回 第4or 第5木曜日 13時~16時(3時間) (現在の会員数 10名+リーダー)

◎場所.....『東広島芸術文花ホール くらら』内

◎受講料.....無料

指導・リーダー.....上向井 稔

Tel 422-6113